

<宮崎県日南市 在宅医療・介護連携推進室 様>

上映日:2018/10/14(日) 場所:(宮崎県日南市)



医療・介護関係者はもとより、一般の方々からも大好評をいただきました

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

隣接する市での上映会に参加し、心から感動し、我が街でも絶対に上映会を開催しようとその場で心に決めました。本市では、2年前から介護事業所を対象とした交流会を開催しており、今回は市民も交えて、認知症に対する正しい理解や市内の介護施設の存在を知ってもらう機会にしたいと思い、上映会を開催しました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

日南市在宅医療・介護連携推進室に所属している市の職員です。27年度に市立中部病院内に新設され、医師、看護師、保健師、社会福祉士、行政職の7名で構成されています。

●資金はどのように捻出しましたか？

市の予算から支出しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

チラシを作成し、市内の全世帯を対象に回覧板に入れて配布しました。また、教育委員会を通じ、市内の全中学校の生徒に配布したり、高等学校、医療・福祉系の専門学校に直接伺って案内をしました。さらに、地元の新聞への記事掲載やラジオ出演による告知も行いました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

当日は200名以上の方が来場され、医療・介護関係者と一般の方の割合は大体同じでした。

学生さんや若い世代の方がアンケートの中で、「とにかくよかった。感動した」、「介護士を目指してよかった」、「とてもやりがいのある仕事だ」など、ほとんど全員が前向きな感想を述べてくれました。

医療・介護関係者はもとより、一般の方々もこの映画を賞賛され、主催者としてこの上ない喜びです。また、エグゼクティブプロデューサーの山国秀幸様のトークショーも、大変充実した企画となりました。上映会終了後も、各々の施設や協議会内で上映会を実施したいという声が聞かれました。

●地域の方々と繋がったエピソードがあれば教えてください。

市内の各地区民生・児童委員協議会の会合へも出席し、映画上映の宣伝をさせていただきましたが、同時に、医療と介護の連携事業についても知っていたく機会となりました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

きっと、会場中が鼻をすする音で一杯になると思います。上映会を開催して本当に良かったと思える瞬間になります。

ご担当者：
谷口喜彦さん

在宅医療・介護連携推進室

地域包括ケアシステム構築に向け、医師会や関係機関と連携しながら多職種協働による医療と介護の一体的な提供を目指す取り組みを行っています。